

**門脈血栓症に対する血栓溶解療法の治療効果についての検討**  
**—多施設共同研究—**  
**について**

**1. 研究の対象**

2015年1月1日から2017年12月31日までに門脈血栓症に対して血栓溶解療法を開始した慢性肝疾患の患者様が対象となります。ただし、そのうち以下の患者様は、本臨床研究の対象外となります。

- 1) 造影CT/MRI以外の画像検査で門脈血栓症と診断された方
- 2) 門脈血栓症に対する血栓溶解療法の治療歴がある方
- 3) 門脈腫瘍栓がある方

**2. 研究目的・方法**

**【目的】**

本研究では、過去に門脈血栓症と診断され、血栓溶解療法を行った症例を解析・検討することにより、門脈血栓症に対する血栓溶解療法の治療効果や再発率、維持療法の有効性、有害事象などを検討し、維持療法を含めた薬物療法の現状の治療成績について、明らかにすることを目的としています。これにより、より良い治療の検討が可能になると考えています。

**【方法】**

対象となる患者様の通常の診療において実施した診察や検査の結果などを、電子カルテ等の診療録から情報を収集します。研究のために治療方法が変更になったり診察や検査が増えたりすることはありません。

**【研究期間】** 2019年8月21日 から 2027年12月31日

**3. 研究に用いる試料・情報の種類**

診療情報として電子カルテ等から以下の情報を収集します。

年齢、性別、身長、体重、既往歴、合併症、手術歴、輸血歴、飲酒歴、背景肝疾患、肝臓治療歴、併用薬、Child-Pugh分類、治療経過における臨床検査所見の推移、画像所見、予後等

**4. 外部への試料・情報の提供**

診療情報から収集したデータを報告書に取りまとめ、研究機関である大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学へ郵送で提供します。その際には、個人を特定できる情報は削除し、研究の番号を付けて管理します。個人と番号を結ぶ対応表は責任医師が作成し、当院にて保管・管理をし、外部へ提供することはありません。

**5. 研究組織**

**【主任研究者】** 竹原徹郎 (大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学・教授)  
**【研究機関】** 大阪大学大学院医学系研究科 消化器内科学

(作成日：2022年11月17日)

【共同研究機関】 国立病院機構大阪医療センター 三田英治  
大阪労災病院 平松直樹 / 市立池田病院 尾下正秀  
関西ろうさい病院 萩原秀紀 / 大阪警察病院 宮崎昌典  
大阪国際がんセンター 大川和良 / 市立貝塚病院 山田幸則  
兵庫県立西宮病院 飯尾禎元 / JCHO 大阪病院 金子晃  
市立東大阪医療センター 名和誉敏 / 八尾市立病院 福井弘幸  
大阪急性期・総合医療センター 薬師神崇行  
国立病院機構大阪南医療センター 肱岡泰三  
市立豊中病院 福井浩司 / 市立伊丹病院 今中和穂  
市立吹田市民病院 内藤雅文 / 箕面市立病院 森下直紀  
大手前病院 土井喜宣 / 済生会千里病院 増田栄治  
公立学校共済組合近畿中央病院 柄川悟志  
市立西宮中央病院 小川弘之  
国立病院機構南和歌山医療センター 山本佳司

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

【研究責任者】 土井 喜宣 ( 消化器内科 ・ 診療部長 )

【施設名】 国家公務員共済組合連合会 大手前病院

【住所】 〒540-0008 大阪市中央区大手前 1-5-34

【電話番号】 06-6941-0484 (代表)

(作成日 : 2022 年 11 月 17 日)